

令和8年度 もえぎ野地域ケアプラザPDCAシート\_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

もえぎ野地域ケアプラザ担当地区は総人口約41,400人、65歳以上約9,800人、高齢者率23.6%となっており、当該地区及び周辺地区は地形が複雑で坂道や階段や幅の狭い道路が多く、入り組んだ地形に戸建住宅が並ぶ住宅街ですが、一方で新築マンションやアパートなど集合住宅も増加しています。

地域団体としては上谷本連合町内会、谷本連合自治会のふたつの連合自治会があり、これに地区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会などが連携し、様々な催し物を実施するなど活動が活発です。

地域内では独居高齢者も増え、ひきこもりや認知症の進行などの問題に対応するため、見守り支援や元気な高齢者の集える居場所の運営が積極的に行われています。地域内の小中学校も地域参加への意識が高く、連携の輪が現在も広がりを見せています。

当ケアプラザは地域福祉・保健活動の拠点として、地域ニーズ・地域課題の把握に努め、地域課題に則した事業展開及び情報発信などを継続的に行い、地域・関係機関と連携しながら地域福祉保健活動の推進を支援します。

高齢者支援、子育て支援、障がい児・者支援を地域支援の三本の支柱とし、偏ることなく事業展開し地域支援の幅を広げ、地域の関連諸団体等との連携を進め、新たな地域福祉の担い手発掘につなげ地域課題の解決に努めます。

今年度の重点的な取組

新規  
継続

—具体的な取組内容—

- |   |                          |   |
|---|--------------------------|---|
| 1 | <input type="checkbox"/> | 介護予防、特にフレイルや認知症予防を重点として、行動変容を促すための知識普及を目的に年間講座を実施する。  |
| 2 | <input type="checkbox"/> | 地域ケア会議の場を通して認知症や気になるケースのゆるやかな見守り体制の継続と確認を進める。         |
| 3 | <input type="checkbox"/> | あったかネットワークでの高齢者110番ステッカー貼付店舗への訪問及び拡大を進める。             |
| 4 | <input type="checkbox"/> | 認知症サポーター養成講座を行なうとともにチームオレンジ活動の周知により、活動メンバーの拡大を図る。     |
| 5 | <input type="checkbox"/> | もえぎ野まつりでの子育て世帯向けブースを設け、ケアプラザが子育て世帯も活用できる施設であることを周知する。 |

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和8年度横浜市もえぎ野地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	<p>1. 相談者の住所地、心身状況、世帯状況、経済状況、意向等を聞き取り、これらを踏まえつつ相談者にとってより有益なサービスを選択するため、介護保険サービス事業者等を含めた社会資源、社会制度等を分かりやすく説明し複数の選択肢を提示する。</p> <p>2. 選択肢提示の際には、市発行の情報誌「ハートページ」等を活用し、さらに各事業所パンフレットや公的機関による公開情報をくわえて、口頭だけでなく、書面等による視覚情報も交え分かり易く説明する。</p> <p>3. 利用者及び家族要望に沿った事業所の自己選択を支援する。</p> <p>4. 利用者が選択したサービス提供事業者についても、通常、契約に基づき、利用者には解除権が付与されており、利用者が解除を希望する際には、新たなサービス提供事業者を選択可能であることを説明する。</p>	<p>&lt;事故防止対策及びコンプライアンス遵守&gt;</p> <p>1. 事故対応フロー、連絡体制、報告・判断基準も明示した法人統一の事故防止マニュアルに沿った対応を基本とし、日頃から巡視点検を行うとともに、過去の事故事例やヒヤリハット報告をもとに原因分析を実施し、職員研修や訓練に反映させる。</p> <p>2. 災害時避難経路の周知徹底するとともに、チェックリストを用いて設備の安全な使用方法を呼びかける。</p> <p>3. 全職員で関係法令遵守、事故防止、感染症対策、労働安全衛生等をテーマに対策を検討する。</p> <p>&lt;個人情報の管理の方針&gt;</p> <p>「個人情報の保護に関する法律」等の法令や横浜市「個人情報保護条例」等を遵守し、利用者の権利・利益を保護するために個人情報の適切な取扱をマニュアルに定め、職員研修等を通して事故防止意識向上を図る。</p>
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者が目標を持って健康増進や介護予防に努め、自立した生活を送ることが出来るよう支援します。また、職員及び地域のケアマネジャーが地域包括ケアシステムを意識したケアマネジメントに取り組めるよう支援します。	ご利用・ご家族の意思を尊重し、住み慣れた地域で自立した日常生活が継続できるように、地域の医療・福祉・ボランティア等を総合的に提案・調整し、効率的な支援を行います。また、ケアマネジャーの資質向上のため包括と共に事例検討等の実施、業務負担の軽減など改善を図り、より良いケース対応に努めます。
利用料金	<p>【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額</p> <p>【その他料金】</p>	<p>【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額</p> <p>【その他料金】</p>
職員体制	管理者:1名(常勤兼務)、保健師:1名(常勤兼務)、主任介護支援専門員:1名(常勤兼務)、社会福祉士:3名(常勤兼務、うち管理者兼務1名)、非常勤介護支援専門員専従:1名、非常勤社会福祉士専従:1名	介護支援専門員:3名(管理者兼務1名、専従2名)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	ご利用者が住み慣れた地域で自分らしい生活実現のために、生活リハビリ、生きがいづくり、認知症予防(進行予防)プログラム、入浴等の支援を実践する。		
実施体制	<p>【実施日数】 308日(年末年始、日曜除く)</p> <p>【提供時間】 10:15~15:20</p> <p>【定員】 30名</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>
利用料金	<p>【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額</p> <p>【その他料金】 食事代850円、紙パンツおむつ各種100円、尿パッド20円、教養娯楽費 実費、時間延長費用 600円/30分</p>	<p>【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額</p> <p>【その他料金】</p>	<p>【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額</p> <p>【その他料金】</p>
職員体制	管理者1名・生活相談員2名・介護職員12名・看護師5名・機能訓練指導員5名・送迎職員2名		
契約者数等	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>

**令和8年度「もえぎ野地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞**

(単位：円)

**収入の部**

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>指定管理料</b>	<b>23,314,240</b>	<b>0</b>	<b>23,314,240</b>	<b>0</b>	<b>23,314,240</b>	横浜市より
内 受領額	23,314,240		23,314,240		23,314,240	
内 戻入額					0	
<b>自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）</b>			<b>0</b>		<b>0</b>	
<b>雑入</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
<b>その他</b>	<b>1,591,000</b>		<b>1,591,000</b>		<b>1,591,000</b>	施設使用料相当額
<b>収入合計</b>	<b>24,905,240</b>	<b>0</b>	<b>24,905,240</b>	<b>0</b>	<b>24,905,240</b>	

**支出の部**

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>15,528,240</b>	<b>0</b>	<b>15,528,240</b>	<b>0</b>	<b>15,528,240</b>	本部経費を含まない
内 本俸	13,592,555		13,592,555		13,592,555	
内 社会保険料	1,676,690		1,676,690		1,676,690	
内 手当計	158,774		158,774		158,774	
内 健康診断費	11,181		11,181		11,181	
内 勤労者福祉共済掛金			0		0	
内 退職給付引当金繰入額	89,040		89,040		89,040	
内 その他			0		0	
<b>事務費</b>	<b>958,000</b>	<b>0</b>	<b>958,000</b>	<b>0</b>	<b>958,000</b>	本部経費を含まない
内 旅費	27,480		27,480		27,480	交通費
内 消耗品費	145,073		145,073		145,073	事務用品、コピー用紙、掃除道具他
内 会議賄い費	2,050		2,050		2,050	運営協議会用お茶等
内 印刷製本費	76,900		76,900		76,900	複合機カウンター料、印刷代
内 通信費	352,830		352,830		352,830	電話料金、郵便料金他
内 使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	0	10,560	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支	10,560		10,560		10,560	目的外使用料
内 内 その他			0		0	
内 備品購入費			0		0	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険	22,577		22,577		22,577	賠償責任保険料
内 職員等研修費	1,250		1,250		1,250	職員研修講師料
内 振込手数料			0		0	
内 リース料	86,500		86,500		86,500	PC、ジェットタオル、マット、AED、節電機器他
内 手数料	15,300		15,300		15,300	ごみ処分代
内 地域協力費	7,500		7,500		7,500	横浜市社会福祉協議会会費、青葉区社会福祉協議会会費
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
内 その他	209,980		209,980		209,980	来客用お茶代、広報誌、印紙代、書類保管料他
<b>事業費</b>	<b>300,000</b>	<b>0</b>	<b>300,000</b>	<b>0</b>	<b>300,000</b>	本部経費を含まない
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）	300,000		300,000		300,000	
内 その他			0		0	
<b>管理費</b>	<b>7,645,000</b>	<b>0</b>	<b>7,645,000</b>	<b>0</b>	<b>7,645,000</b>	本部経費を含まない
内 光熱水費	5,013,776		5,013,776		5,013,776	
内 清掃費	2,033,211		2,033,211		2,033,211	
内 機械整備費	130,740		130,740		130,740	
内 設備保全費	364,541	0	364,541	0	364,541	
内 空調衛生設備保守	36,479		36,479		36,479	
内 消防設備保守	60,141		60,141		60,141	
内 電気設備保守	22,907		22,907		22,907	
内 害虫駆除清掃保守	12,656		12,656		12,656	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費	232,358		232,358		232,358	
内 共益費			0		0	
内 その他	102,732		102,732		102,732	
<b>修繕費</b>	<b>474,000</b>	<b>0</b>	<b>474,000</b>	<b>0</b>	<b>474,000</b>	予算：指定額
内 太陽光パネル保守点検			0		0	
内 太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
内 その他	0	0	0	0	0	
<b>支出合計</b>	<b>24,905,240</b>	<b>0</b>	<b>24,905,240</b>	<b>0</b>	<b>24,905,240</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

自主企画事業費 収入	0	0	0	0	0
自主企画事業費 支出	300,000	0	300,000	0	300,000
自主企画事業 収支	△ 300,000	0	△ 300,000	0	△ 300,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560	

\*各大大目内の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和8年度「もえぎ野地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>指定管理料【包括】</b>	<b>41,110,196</b>	<b>0</b>	<b>41,110,196</b>	<b>0</b>	<b>41,110,196</b>	横浜市より
内 受領額	41,110,196		41,110,196		41,110,196	
内 戻入額					0	
<b>指定管理料【介護予防】</b>	<b>154,000</b>		<b>154,000</b>		<b>154,000</b>	横浜市より
<b>指定管理料【チームオレンジ】</b>	<b>30,000</b>		<b>30,000</b>		<b>30,000</b>	横浜市より
<b>指定管理料【生活支援】</b>	<b>5,599,771</b>	<b>0</b>	<b>5,599,771</b>	<b>0</b>	<b>5,599,771</b>	横浜市より
内 受領額	5,599,771		5,599,771		5,599,771	
内 戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】			0		0	
<b>雑入</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
<b>その他</b>	<b>1,059,580</b>		<b>1,059,580</b>		<b>1,059,580</b>	その他(利用料金収入)
<b>収入合計</b>	<b>47,953,547</b>	<b>0</b>	<b>47,953,547</b>	<b>0</b>	<b>47,953,547</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>42,937,547</b>	<b>0</b>	<b>42,937,547</b>	<b>0</b>	<b>42,937,547</b>	本部経費を含まない
内 本俸	36,084,262		36,084,262		36,084,262	
内 社会保険料	5,714,089		5,714,089		5,714,089	
内 手当計	554,636		554,636		554,636	
内 健康診断費	19,633		19,633		19,633	
内 勤労者福祉共済掛金			0		0	
内 退職給付引当金繰入額	564,927		564,927		564,927	
内 その他			0		0	
<b>事務費</b>	<b>1,170,000</b>	<b>0</b>	<b>1,170,000</b>	<b>0</b>	<b>1,170,000</b>	本部経費を含まない
内 旅費	98,461		98,461		98,461	交通費
内 消耗品費	50,149		50,149		50,149	事務用品、コピー用紙、掃除道具他
内 会議随時費			0		0	
内 印刷製本費	35,627		35,627		35,627	複合機カウンター料、印刷代
内 通信費	264,602		264,602		264,602	電話料金、郵便料金他
内 使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	0	10,560	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560		10,560	目的外使用料
内 その他			0		0	
内 備品購入費			0		0	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険	9,302		9,302		9,302	賠償責任保険料
内 職員等研修費	3,875		3,875		3,875	職員研修講師料
内 振込手数料	597		597		597	振込手数料
内 リース料	70,010		70,010		70,010	PC、ジェットタオル、マット、AED、節電機器他
内 手数料	43,186		43,186		43,186	ごみ処分代
内 地域協力費	42,625		42,625		42,625	横浜市社会福祉協議会会費、青葉区社会福祉協議会会費
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
内 その他	541,006		541,006		541,006	来客用お茶代、広報誌、印刷代、書類保管料他
<b>事業費</b>	<b>1,414,000</b>	<b>0</b>	<b>1,414,000</b>	<b>0</b>	<b>1,414,000</b>	本部経費を含まない
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	300,000		300,000		300,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	300,000		300,000		300,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	
内 その他			0		0	
<b>管理費</b>	<b>2,306,000</b>	<b>0</b>	<b>2,306,000</b>	<b>0</b>	<b>2,306,000</b>	本部経費を含まない
内 光熱水費	1,483,684		1,483,684		1,483,684	
内 清掃費	634,821		634,821		634,821	
内 機械警備費	37,208		37,208		37,208	
内 設備保全費	103,739	0	103,739	0	103,739	
内 空調衛生設備保守	10,381		10,381		10,381	
内 消防設備保守	17,115		17,115		17,115	
内 電気設備保守	6,518		6,518		6,518	
内 害虫駆除清掃保守	3,600		3,600		3,600	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費	66,125		66,125		66,125	
内 共益費			0		0	
内 その他	46,548		46,548		46,548	
<b>修繕費</b>	<b>126,000</b>		<b>126,000</b>		<b>126,000</b>	予算：指定額
<b>その他</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	本部経費を含まない
<b>支出合計</b>	<b>47,953,547</b>	<b>0</b>	<b>47,953,547</b>	<b>0</b>	<b>47,953,547</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

自主企画事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主企画事業費 支出	784,000	0	784,000	0	784,000	
自主企画事業 収支	△ 784,000	0	△ 784,000	0	△ 784,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560		10,560		10,560	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:もえぎ野地域ケアプラザ

令和8年4月1日～令和9年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援・介護予防支援			居宅介護支援			第1号通所介護・通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	17,041		17,041	15,528		15,528	57,396		57,396
	その他	0	0	0	0	0	0	349	0	349
	事業・負担金収入			0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0	349		349
	収入合計(A)	17,041	0	17,041	15,528	0	15,528	57,745	0	57,745
	支出	人件費	2,207		2,207	13,906		13,906	41,874	
事務費		146		146	4,309		4,309	9,854		9,854
事業費				0			0	11,360		11,360
管理費				0			0			0
その他		9,734	0	9,734	0	0	0	0	0	0
利用者負担軽減額				0			0			0
消費税				0			0			0
介護予防プラン委託料		9,734		9,734			0			0
				0			0			0
その他				0			0			0
支出合計(B)	12,087	0	12,087	18,215	0	18,215	63,088	0	63,088	
収支(A)-(B)	4,954	0	4,954	-2,687	0	-2,687	-5,343	0	-5,343	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和8年度 自主企画事業(指定管理事業)計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期
1	かいごの知恵袋講座	H23	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	在宅で介護を行っている方を対象に、介護に関する情報・役立つ知識等を知ることや介護者同士がつながり通じて、孤独や孤立することなく社会とつながり介護に向き合うことを目的とする。	7:その他		介護に役立つ介護者向け講座。5.9,11月に開催予定。
2	キャラバンメイト連絡会	H28	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	キャラバンメイトの意欲を実際のサポーター養成講座の開催や地域向け認知症理解の取り組みに繋げていくことを目的とする。	5:地域		キャラバンメイト間の意見交換、交流によるチーム育成。認知症サポーター養成講座開催等、具体的な活動内容の検討、準備を行う。また、自主運営に必要な研修を実施する。年1回以上開催。
3	認知症サポーター養成講座	H23	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民同士で認知症について理解し、見守りあえる関係を作れるようにするため、認知症の普及啓発や利用促進も目的とする。	5:地域		地域住民、学生等に向け年2回、上下半期各1回実施予定。
4	かいごの知恵袋おしゃべりサロン	R5	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	在宅で介護を行っている方を対象に、茶話会を行う。介護者同士のピアカウンセリング、孤立を防ぐことを目的とする。	7:その他		テーマを設けず茶話会形式で6.10.2月に開催予定。
5	みたけ台コミハ体操	R6	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域ケアプラザより遠方のみたけ台エリアで介護予防の連続講座を実施し地域住民が地域ケアプラザを身近に感じ、早い段階での相談につながる等の顔の見える関係づくりができる。	1:高齢者		介護予防の具体的な取り組み方法や地域ケアプラザの機能周知、老人会の参加者以外の高齢者でも定期的に参加できる介護予防の場として実施。1回/月
6	GOGO健康講座	R8	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	フレイル予防を中心に介護予防に関する知識の普及啓発を行う。	1:高齢者		フレイル予防4本柱ほかもえぎ野エリアの健康課題に関する知識普及と行動変容への促し。全6回、時期未定。
7	もえぎ野配食	H13	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	包括エリア内の独居高齢者および高齢者世帯等の要介護者の安否確認を目的とする。弁当の配達部分については、個人ボランティアが担う。	1:高齢者		1月を除く毎月第1火曜日の昼食の弁当配達を行う。プラザ居宅部門と包括部門のケースの安否確認を行い、利用者の状況を把握する。調理の部分はボランティアグループ「ミントの会」に依頼、配達部分は「もえぎ野配食サポーター」が担う。
8	図書貸出事業	H18	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	世代を超えた幅広い層の地域住民がケアプラザに来館することで、福祉保健活動に関心を持ち、地域活動に参加する市民のすそ野を広げることを目指す。	5:地域		図書の貸出と、ボランティアグループ協力による蔵書管理を行う。<図書貸出:随時>
9	もえぎ野茶屋	H30	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	上谷本・谷本地区および周辺に在住で、外出の機会が少ない概ね65歳以上の高齢者の交流・健康づくりを目的とする。	1:高齢者		参加者は、講師の指導のもと体操に取り組み、その後お茶を飲みながらの社会的交流を図る。ケアプラザはレクリエーションの提供や、参加者のニーズ把握、地域情報提供を行う。<第2水曜日> 8月休み
10	フリー学習スペース「いこっと」	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	放課後、学習する場のない小学生・中学生が学習できる環境を整備し提供する。学習を通して放課後の居場所となるほか、経済的に塾に通うことのできない児童を支援することを目指す。	4:子ども・青少年		小学生と中学生が自由に自分のペースで学習に取り組むことが可能なスペースを開放。就学前の児童にも学習のきっかけを提供。学習支援を行うボランティアが2名在室し、質問や相談等について対応する。<毎週水曜日>
11	あおば子ども食堂	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもの居場所や子どもの貧困等、社会的孤立の現状把握・解決につなぐことを目指す。あおば子ども食堂実行委員会および青葉区社協と共催で実施。尚、同日に他3施設(ふれあい青葉・さつきが丘CP、美しが丘CP)も実施し、区内各エリアの特性をより把握する。	4:子ども・青少年		子ども食堂実行委員会のボランティアによる手作りのお味噌汁とおにぎりを提供する。参加費は100円。<毎週水曜日>
12	あったかネットワーク	H28	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	もえぎ野地域ケアプラザのエリア(上谷本地区・谷本地区)で活動する人が集まり、この地域の課題を出し合い、それに対するイベントや事業を実施する。	5:地域		福祉教育・啓発活動、見守り、多世代交流の場の開催等、地域課題を共有し、解決策を検討。地域住民や商店会等と協力して、具体的な活動を行う。対象は分野を超えた全住民。

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
13	上谷本地区「気づきの種まき」	R6	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	上谷本地区でのご近所同士によるさりげない見守りを推進する取組。身近な人が困っている時に周りの人たちが気づき合える街づくりを目指す。気になることがある際にCPに連絡が出来るよう、CPの周知も行っていく。	5:地域		年に3～4回地域住民を対象に、地域での気づきを共有する場として、全体会を実施。(5月は確定)隣近所のことを少しだけ気にかけてもらうよう普及啓発を行う。
14	スローショッピング	R6	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	認知症等で買い物に困難さを感じている方を対象に、ゆっくり自分のペースで買い物を楽しんでいただく機会を提供する。認知症があっても住みやすいまち、店舗づくりを目的とする。	1:高齢者		主に認知症で「商品の場所がわからない」「レジの使い方がわからない」等の困り感のある方を対象に、本人のペースで買い物できるようサポーターが付き添う。ご自宅～店舗間の送迎についても支援する。
15	終活講座	R7	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	エンディングノートや遺言書作成のポイントを知ってもらい、安心して、「今」「自分らしさ」を大切にしたい人生を送れることを目的とする。	5:地域		老人福祉センターユートピア青葉と共催でエンディングノート講座、遺言講座を開催する。(各1回、計2回)